

パパ・ママ子育て知恵袋

第15回は「よい親より『ゆるい親』」

長男24歳、次男23歳、三男15歳を育ててきて、一番後悔していることが「父親はこうでなければならぬ」という呪縛から逃げきれなかったことです。父親の言うことはほぼ絶対であって、父親は社会で働いているのだから偉くて、子供は言うことをきくのが当たり前……という前時代的なダメ父こそが「あるべき父親像だ」と思っていました。「こうでなければならぬ」と思い込んでいました。
(妻に対しても……)

大人だって間違えるのだから、間違えたら子供に頭を下げた方がいいと気づいてからも、なかなか修正はできません。
極端な性格ゆえ、今は何も言わない父親になってしまいました。
はあ、情けない。

ママさん——「母親はこうでなければならない」の呪縛に縛られていませんか。結果、口癖が「早くしなさい!」になっていませんか。
「早くお風呂に入りなさい」をやめてみたらどうでしょう。これから寒くなりますから一日や二日入らなくても大丈夫かも知れません。
「食事は手づくり」をやめてみたらどうでしょう。出来合いのものじゃダメですか。たまに「今日はママの手料理よ」となった方が喜びが増すのでは。

へいそくかん
閉塞感でいっぱいの今だからこそ、「ねばならぬ」から逃げきろうではありませんか。

よい親になろうとしない。
明日できることなら今日はしない。
でも、目の前においしいものがあったら、すぐ食べる。
こんな感じで肩の力を抜いたら、いいと思います。
よい親じゃなくて、「ゆるい親」で十分だと思いますが、いかがでしょう。